

連携市町の紹介



国際色豊かな
港街



佐世保市

世界で最も美しい湾「九十九島」に代表される、豊かな自然に恵まれた街。旧海軍の軍港として栄えた歴史をもち、米海軍基地のある国際色豊かな港街でもあります。「ハウステンボス」など観光都市としても知られています。



鉄道
日本最西端



平戸市

普通鉄軌道方式として、日本最西端の駅として広く知られています。駅前には、平戸市出身の作家藤浦洸が揮毫した「日本最西端の駅」という碑が置かれています。



アジの水揚げ
日本一



松浦市

その日に水揚げされたお刺身でもおいしく食べられる新鮮なアジを、アツアツ・サクサクのアジフライにして市内各店舗で提供。松浦市は「アジフライの聖地」を目指しています。



アナログ音の
聖地



西海市

音浴博物館は、山の中にある廃校を利用した体験型の博物館です。100年以上前の蓄音機やオーディオの名機が展示されています。レコードは約16万枚収蔵され、好きな曲を自由に聴くことができます。



お茶
連続日本一



東彼杵町

「そのぎ茶」ブランドで親しまれるお茶は、全国茶品評会において平成29・30年度と2年連続で、農林水産大臣賞を受賞。さらに、日本茶アワードでも3度の「日本茶大賞」に輝いています。



紺青色の羽



川棚町

大崎くじゃく園には、昭和38年にインドから友好の印として贈られた色鮮やかなインドグジャク約200羽がいます。春から初夏には、求愛のため雄たちが紺青色のきれいな羽を広げます。



伝統とモダン



波佐見町

400年の伝統をもつ「波佐見焼」。時代のトレンドや生活者ニーズを敏感に感じ取り、いち早く新しいものづくりに挑戦する、おしゃれで使いやすい「カジュアルリッチ」な陶磁器です。



何もなければ
全てある



小値賀町

リゾート施設もコンビニもありません。あるのは採れたてのおいしい野菜と、脂がのった新鮮な魚、昭和の懐かしい風景と、気さくで温かい人の心、おもてなしの心です。



祈りの島



新上五島町

世界文化遺産の構成資産である「頭ヶ島の集落」をはじめ、島の人々に大切に守られてきた29のカトリック教会は日本一集中していると言われており、異なる宗教が共存してきた「祈りの島」です。



「秘窯の里」が
生み出す焼き物



伊万里市

江戸時代、幕閣への献上品の製作技法が漏れないよう藩窯が移された「秘窯の里」大川内山。高度な技法を受け継ぎながら新たな技術を取り入れ、350有余年の歴史を現代に伝えています。



日本磁器
発祥の地



有田町

17世紀初頭、泉山で陶石が発見され、日本で初めて磁器が焼かれました。磁器生産の町並みは、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定。春の陶器市は120万人を超える来客で賑わっています。

